長野県みらい基金 信州の特色ある学びを実践する事業・団体助成プログラム 助成対象事業実績報告書

2024年6月24日

公益財団法人

申請者 所在地 長野県松本市横田1-26-12-1 団体名 おやこのカラダ

代表者 職・氏名 代表 分藤 香

※押印は不要です

「長野県みらいベース」において当団体が掲載した「信州の特色ある学びを実践する事業・ 団体助成プログラム」について、下記のとおり報告します。

記

- 1 助成対象事業名 子ども達がアーティストに出会う「にちようカラダのワークショップ」
- 2 助成対象事業の実施期間2023年4月1日 ~ 2024年3月31日
- 3 助成対象事業の内容
 - ・団体を紹介するためのチラシ作成
 - ・団体を紹介するための写真撮影・編集(チラシ・WEB上で使用)
 - ・アーティストを講師とする、子ども対象の体遊びワークショップの開催
- 4 事業の成果
 - 1 団体を紹介するチラシを作製した。当団体の活動をより広く周知したいという、かねてからの課題を実行に移すことができ、新規のワークショップ参加者が増えた。
 - 2 6月に「ボディペインティング」ワークショップを開催した。家庭ではなかなかできない体験として、大胆に絵の具を使った活動を行い、大変好評だった。
 - 3 音楽、ダンス、演劇の分野からアーティストをワークショップに招聘し、より豊かで専門的な 内容で実施することができた。小学生の参加者が、10月にあがたの森公園、12月に松川村 すずのねホールにて発表の機会を持ち、子ども達がアーティストとともに生き生きと表現活 動をする姿を多くの観客に見てもらうことができた。
- 5 助成対象事業の実施状況を示す書類(添付)
 - (1) 助成対象事業収支計算書
 - (2) 事業の経過又は成果を証する書類

助成対象事業収支計算書

※下記報告書の裏付けとして、領収書のコピーを添付してください

区 分			金額(円)	内 訳
	① 本助成金		130,498	
	② 自己資金		32162	
収	反 会費、事業収入、		18000	6/18ワークショップ参加費 1,500×12人
	寄付金など			
入				
	③ その他 補助金等			
	収入合計		180,660	(A)
	助成対象経費	謝礼	30000	音楽家講師1名 10/8・10/14・12/23
		謝礼	30000	演出家講師1名 10/8・10/14・12/23
		謝礼	30000	広報用写真撮影·編集
		謝礼	40000	ファシリテート1名 6/18・10/8・10/14・12/23
		謝礼	40000	ファシリテート1名 6/18・10/8・10/14・12/23
		印刷	1020	団体紹介チラシ
		材料費	9640	ペイント用絵の具・用紙
		計	180660	(B)
支	助成対象外経費			
出				
		計	0	(C)
		支出合計	180660	(B) + (C) = (A)

事業の経過又は成果を証する書類

- ※写真を以下の枠内に2~4枚添付してください。 ※写真以外の成果物(チラシ・リーフレット等)がある場合には、別途送付してください。









《 団体紹介チラシ 》

M.から にちカラ は「からが遊び」を通じて、また子とも達がアーティ ストと出会う場を作ることによって、それぞれの間性を尊重し、様々な発想を素 軟に受けとめる感性を育みたいと思っています。

子どもに大人の動きを正しく習わせるのではなく、いろんな体の動かし方を自分 で発見する。他者の表現に触れることで、さまざまな感じ方や表現があることを 楽しむ。そんなことができる環境づくりをにちカラは大切にしています。

子ともがイメージ豊かに体を動かす工夫として「絵本」と「道具」を使っていま す。物語は子ども達の想像をより一種能らませ、道具は見立て遊びになって自 然と動きも広がっていきます。

特別企画では、アーティストを招いて芸術的な表現に触れる機会を提供してい ます。音楽家からは「呼吸」と「音」の関係を教えてもらい、生演奏を全身で 感じて体を動かす経験をしたり、演劇に携わる人からは様々なコミュニケーショ ンの方法を学び、美術作家とは普段は着ることのないような衣装や道具を一緒 に作ります。



カラダあそび、ココロおどる。







2018年29長野県松本市を拠点に、保管立の分務者、メンサーの矢筒美量が正に1億から小学生 の子とも対象とした"からだ前の"のアーチアカップ。 用に1回開催している「はちカラ」は、3歳~7清を対象に、前段とは少し違う体の使い方で設立こ しのかもしらうを、子ども連ら界に探っています。 まして早く2回、特別会議「マーニばーこ数項」を制度、連続ケータ シェップを実施し、程業や身体表現を含むせたパフェーマンス作品を

割作して、お客さんの前で発表するという取り組みをおこなっています。 また、長野県「アートを活用した学の」ファンナアータスして、 最内の学校や、教育的ファーナアップで、からが遊びの可能性を SECULT.

にちカラの情報は ② @nichikara_dance

255051 (f) www.facebook.com/nichikara/

